



わたしが描く夢

船木 李斗 さん

中田中3年／中田町・加賀野二

地域の人々を守る消防士に

私の将来の夢は消防士になることです。消防士を目指すようになったきっかけは、小学生の頃から人に頼られるような仕事がしたいと思っていたからです。また、2人のおじさんが消防士をしているということもあり、興味を持つようになりました。あるとき私は、おじさんから消防士という職業について話を聞く機会があり、「この仕事は、人を助けることに深く関わるとても大切な職業だな」と改めて実感しました。

消防士になるためには、周りの人と協力する力や、周りをよく見て冷静に判断する力、そして体力が必要になってくると思います。私は小学1年生の頃からずっとフットサルを続けているので、消防士になったら、フットサルで鍛えた体力や周りとの協力する力を最大限に発揮して頑張りたいです。これからも消防士になるための努力を続け、今のうちからもっとこの職業について詳しく学び、たくさん運動する習慣も大事にしながら、体も心も鍛えていきます。

よりそい半世紀

雨降って地固まり、今こそ感謝

★結婚当時の思い出は

【晃】結婚式の日が大雨だったんだけど、今も仲良くやってるから「雨降って地固まる」だね。

【信子】農業のことを分からないまま嫁いできたけど、優しく教えてもらったから助かったの。

★結婚後の思い出は

【晃】仕事のほかに議員や農協の理事とかもしていて家を空けることが多かったから、家庭を支えてくれた妻に感謝してるんだ。恥ずかしくて本人に直接言ったことはないんだけどね。

【信子】あまり旅行はしなかったけど、息子の野球の応援で全国大会に連れて行ってもらったの。試合の度にうれしさや悔しさを子どもたちと共感できた思い出は今でも宝物だね。

★現在の楽しみ、これからしたいことは

【晃】高校野球が好きで妻と観戦に行くんだ。これからも頑張る高校球児を応援したいね。

【信子】孫たちと話すことが楽しみなの。いつまでも成長を見守っていたいね。



高清水 晃 さん(78)

信子 さん(77)

中田町・長谷／1971(昭46)年12月入籍

「花を楽しむ時間を共に」

佐々木 文康 さん

中田町・小島



わが家のアイドル

【わが家のアイドル応募方法】

右の二次元コードを読み込み、申請してください
※申込状況により、掲載まで数カ月かかる場合があります

【問い合わせ】総務部市長公室(広報広聴係) ☎ 0220(22)2090



渡邊 心道 くん(8カ月)

2026年2月13日生まれ
迫町・鉄砲丁
東治さんの長男

愛嬌たっぷり、周りを自然と笑顔にしています。これからはたくさんの人に愛されながら成長してほしいです。



杉山 奈乃葉 ちゃん(5カ月)

2026年4月23日生まれ
石越町・新道
太朗さんの三女

寝返りをマスターしてから毎日コロコロ。もう離乳食も開始。いっぱい食べて遊んで大きくなってね！

千葉 遥陽 くん(10カ月)

2025年12月4日生まれ
中田町・駒牽
浩弥さんの次男

ハイハイでの探索が大好きな遥陽。できることがたくさん増えたね。これからはすくすく大きくな～れ！



葛西 莉羽 ちゃん(7カ月)

2026年2月27日生まれ
迫町・中江
佑哉さんの長女

いつもにこにこ笑って癒しをくれるパパとママの宝物。これからも健康にすくすく育ちますように。



市民リレーエッセイ

花を生けながら、画面の向こうの誰かと話す。そんな時間が、私の日常になりました。

登米市の花屋から届けるライブ配信では、全国の人とコメントや通話で言葉を交わし、一緒に花を仕上げています。完成した花だけでなく、作る時間も分かち合っています。地元のお店から相談を受けた花を紹介すると、遠くの人と同じ花を選んでくださいました。登米の日常が、誰かの暮らしにつながるそれがうれしいです。

地域で花に触れる時間や、地域情報を伝える紙の「月刊氏家純」を手渡すつながりも大切にしています。日々の出来事や気持ちをA Iに日誌として伝え、対話から生まれた案を実際に試しながら、皆さんが花の写真を持ち寄れるサイト作りにも取り組んでいます。

住む場所は違って、花を楽しむ時間を重ねれば、身近になれると感じます。登米が「一緒に花を楽しむ人がいるまち」として、誰かの日常にそっと寄り添う場所になればと願い、今日も花を発信しています。

次号は佐藤 英浩さん 中田町十字＝へボタンをつなぎます